



質問 終息の見通しが立たない中、横手市として事業継続や生活支援のためのさらなる対策が必要だ。今後の方向性を伺う。

経済・生活支援策について

★新型コロナウイルス感染症対策について



青山ゆたか
6月10日
一般質問 要旨

答弁 中小事業者支援については、市内経済状況の把握に努めるとともに、落ち込んだ市内経済全体の消費喚起を促す施策を検討したい。経済的に困窮し、生活が成り立たなくなつた方には必要な支援が行き届くよう、社会福祉協議会等と連携し、取り組みを継続していく。

質問 市内経済活性化策「サポートthe横手愛プロジェクト」との相乗効果を見込める、幅広い業種を対象とした全市民が利用できるプレミアム商品券を発行できないか。

答弁 非常に効果的な手段だ。実施の可能性について検討する。

買って、使って、食べて応援。
Support the **横手愛** プロジェクト

質問 早期に実施してほしい。できれば、9月定例会に補正予算で出していきたい。

答弁 約2億円の財源が必要となる。国からの交付金の内容を検討しながら9月に向けてがんばりたい。

質問 横手市主催・共催のまつり、イベント等は9月末まで中止または延期となっているが県の段階的緩和方針に則れば、10月を待たずして十分な感染予防を行った上での、適切な規模のイベント開催は可能ではないのか。

答弁 国や県と同様に市も段階的に緩和していきたい。新しい生活様式を取り入れたイベント開催を支援することで消費喚起の呼び水となれば、市内経済の再生につながっていくと考える。

質問 練習や稽古の成果を発揮できないでいる市内小中学校の児童生徒のための、文化部長への支援について伺う。

答弁 9月以降をめどに、保護者のみ入場という条件での定期演奏会や吹奏楽部同士の交流会等の開催を検討している。各校と連携して支援に努める。

質問 県内自治体の多くが地元出身の学生支援に乗り出している。横手市も例えば奨学金の追加募集等の何らかの支援策を講じるべきだ。必要性について伺う。

答弁 奨学生の追加募集に向けて準備している。できるだけ早期からの申請ができるよう、迅速に対応する。

質問 募集期間はいつまでと想定しているか？

答弁 7月から来年の2月までを募集期間と考えている。

質問 新型コロナウイルスの影響は長引くかもしれない、と考えると来年度分も条件緩和や募集期間延長も行うという検討もしていただきたい。